

土居伸光氏の講演会 『位を立てる』

土居氏は、1947年大阪府生まれ。田崎真珠を経て、90年独立。

『意識の転換』をテーマに企業などで講師を務める。

99年『見慣れた景色が変わる時』(日本ペンクラブ編)に

妻をがんで亡くした経験を寄稿。

一貫して心の自立と、そのあり方を訴える。

著書に『光』『スマイル(絶望を喜びに変えた女性の記録)』(光文社)

『ドクシィ』という読書普及協会の仲間が、自分たちで立ち上げたSNSの中で、とっても響いたコメントがありましたのでここでご紹介いたします。

今後、読書普及協会をどうしていきたいのか?という問いが随所に散りばめられつつ楽しく盛り上がりました。

私は「祈」から「意乗り」へ

という土居さんの言葉が特に心に響きました。

「何の指針もなく行動したら混乱するだけ」

「神仏を外に見るのはやめよう。自分の中にあるものを見つめると動き出す。」

「手に入らないのは、自分の中でつっこみが足りないから」

「善」と「悪」、「楽」と「苦」、「好」と「嫌」、「得」と「損」。

コインの表と裏をつなぐものの中に真理がある。

そこを解決することが開運の扉につながるというお話にもしびれました。

「自分の中で一番疎かにしているものは何?」という問いを自分に問い、

気持ちをのせた「意乗り」の行動をしていく2015年にします。

一人一人が「意乗り」の行動をして、どんどん周囲を巻き込んでいきましょう!

渡辺隆行さん

ステキな感性だと思いませんか。

ぼくは、このような感性には『縦系の読書』が関係していると思うんです。

縦系の読書とは

本を読み、語り、問いを持ち続ける仲間と

一緒に学び、足を運び、お酒を飲み交わす(笑)

本と人との出会いで人生は変わる。と実感しています。

とくに、時代が変わっても色あせない

『縦系の読書』をすることで、屹立し自然と情熱が湧いてきます。

え?そのような本はどこで買えばイイの???

それはもちろん!!!!

『読書のすすめ』さん <http://dokusume.com/>

『ブックランドフレンズ』さん <http://www.honyakamo.com/> です!

人と本との出会いを通じて

時代の5%を目指し燃えていきましょう!